

T OSSとはTeachers' Organization of Skill Sharing のことです。子どもにとって価値ある教師（教え方のプロ）をめざす研究組織で、代表は向山洋一です。すぐに役立つ教育技術・指導法を開発し、自らの授業を高め教育現場で生かしていくことを目的に活動しています。全国各地の約 700 サークルに約 1 万名の小中学校教員が参加。T OSS ランド <http://www.tos-land.net> 全国各地の T OSS 教師が作ったサイトです。『こどもランド』では「都道府県パズル」など楽しみながら自分で学んでいけます。2012 年 10 月 28 日より『新 T OSS ランド』の稼働が開始されました。子ども用コンテンツ、授業用コンテンツ、指導案コンテンツがあります。

第 9 回 T OSS 五色百人一首 福井県大会

盛会 御礼 新聞



主催:T OSS五色百人一首協会福井県支部

後援:福井県教育委員会, 福井市教育委員会, 福井県かるた協会, 福井新聞社 協賛:北陸電力(株)

2012 年

11 月 25 日(日)開催

場所:福井県立武道館

県内の各小学校から 73 名の児童が参加し、大熱戦が繰り広げられました。

雄島小・金津小・長畝小・武生西小・武生南小・味真野小・越前町宮崎小・鯖江市鳥羽小・進徳小・惜陰小・福井市豊小・

福井市和田小・木田小・中藤小・社西小・社南小・大安寺小・東十郷小・福大附属小（以上 19 校）

開会式の様子



山崎みゆき氏
(第35期かるたクイーン)



山本正雄氏
(福井県議会議員)



瞬間の勝負!! 正に『畳の上の格闘技』でした。

大会の様子が、福井新聞に紹介されました。

五色百人一首を学校教
育で活用する全国組織の
教師グループ「T OSS
五色百人一首協会」の県
支部が毎年開いている。
通常の百人一首と異な
り、青、桃、黄、緑、だ
いだいの五色で縁取られ
た百人一首を使う。同一
色の 20 枚の札で競い、17
枚読み上げた時点で取っ
た札が多い方が勝ちとな
る。
リーグ戦で予選を競
い、決勝トーナメントで
順位を決めた。子どもた
ちは 1 分間の暗記時間で
配置を覚えた後、集中力
を研ぎ澄ませて札を取っ
ていた。

五色百人一首とは…

五色百人一首は百人一首を 20 枚ずつ青・桃・黄・緑・橙の 5 色に色分けした教材です。このため一試合、約 3 分間で決着がつきま

す。子ども達は五色百人一首に熱中し、楽しみながら百人一首を覚えることができます。また試合を繰り返すうちにルールが身につきます。だから自然とクラスがまとまります。五色百人一首を行うクラスは男女みんなが仲良しです。どの子も自信を持って学校生活を送るようになります。

※「東京教育技術研究所」のサイトよりお求めいただけます。 <http://www.tiotoss.jp/>

子どもの感想 より

○予選で負けてしまったけど、交流戦でいろんな色が楽しめてよかったです。これからも百人一首を続けたいです。(4 年生)

○きんちょうしました。1 枚 1 枚を集中して気をつけてやったので、3 位になりました。(3 年生)

保護者の感想 より

○想像以上に緊張感のある大会で、他の学校の児童の迫力に圧倒されました。なかなかこういう機会も無いので、ぜひ次回も参加させたいと思います。大会に向けて、親子で百人一首に親しむ時間を持てて大変良かったです。

20 枚勝負 児童 70 人熱中

福井で五色百人一首県大会



五色百人一首県大会で熱戦を繰り広げる児童＝福井市の県立武道館

